

Waca.p

和歌山県文化情報誌
ワカピー

Vol.112



特集～音楽とダンスが会う夢の旅・・・2・3
イベントスケジュール・・・・・・・・・・・・4・5
和歌山県文化表彰受賞者・・・・・・・・・・・・6
感動発見！文化の「扉」・・・・・・・・・・・・7
ピックアップインフォメーション・・・・・・・・8

異なるジャンルの融合が織りなす 「音楽とダンスが

この秋、和歌山県内4会場で開催される公演「音楽とダンスが会う夢の旅～響きの先のあしたへ～」。クラシック音楽と現代ダンスという、異なるジャンルの融合から生まれる相互理解や対話を、「いのちの共鳴の体感」へと昇華する、まったく新しいプログラムです。出演者と観客が豊かに交流する、かつてない感動の舞台を紹介します。



出演者
(左から)

セレノグラフィカ(コンテンポラリーダンス)
隅地 菜歩 Maho Sumuji(振付家・ダンサー)
阿比留修一 Syuichi Abiru(ダンサー)
「身体と心に届くダンス」をモットーとし、関西を拠点に活動するダンスカンパニー。緻密な身体操作から繰り出される不思議かつ愉快なダンスが多くの世代に受け入れられている。アウトリーチの経験も豊富。TOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD2005「次代を担う振付家賞(グランプリ)」受賞。

北島 佳奈 Kana Kitajima
(ヴァイオリン)

和歌山市出身。京都市立芸術大学卒業、同大学院首席修了。フライブルグ音楽大学に留学。大桑文化奨励賞受賞、アゼリア賞、和歌山市文化奨励賞受賞。世界的指揮者・佐渡裕氏が芸術監督を務める兵庫芸術文化センター管弦楽団に2005年の設立時より在籍。和歌山キッズオーケストラ代表。

上野 絵理子 Eriko Ueno
(ピアノ)

和歌山市出身。京都市立芸術大学・同大学院修了。国内外のコンクールで受賞歴多数。現在ソロ・室内楽奏者として演奏活動を展開。四天王寺大学、和歌山信愛女子短期大学非常勤講師。

アウトリーチの感動をステージで

和歌山県では、かつらぎ町・上富田町・串本町及び(一財)県文化振興財団と共に、和歌山県内の公共ホールの企画・制作能力の向上等を目的として、(一財)地域創造の「公共ホール創造ネットワークモデル事業」を活用して実施しており、昨年度は3町の小学校をアーティストが訪問し、こどもたちと交流する「アウトリーチ」に取り組みました。

参加したアーティストは、地域創造の登録アーティストであるヴァイオリニスト・北島佳奈さん、ダンスカンパニーのセレノグラフィカさん。そしてピアニストの上野絵理子

さんです。「当初、クラシック音楽と現代ダンスという異なるジャンルの融合が、どのような結果をもたらすのか未未知数でした。しかし、セレノグラフィカさんの動きに五感を呼び覚まされたこどもたちが、ヴァイオリンの音色に導かれるまま輪になって舞いはじめると、互いのいのちが響き合う、『輝きに満ちた奇跡の瞬間』が訪れました」(北島さん)。

今回の4公演は、アウトリーチでの感動を、一般の皆さまにもお届けする舞台です。ぜひご家族やお友だちと一緒に、会場へお越しください。

■チケットの詳細は4・5ページをご覧ください

輝きに満ちた舞台

「出会う夢の旅」

特別対談

出演アーティストの北島佳奈さん、セレノグラフィカのお二人に、アウトリーチをふり返りながら、公演にかける思いを語っていただきました。(敬称略)



——音楽とダンスという異なるジャンルを融合させていく過程で、どんなことを感じましたか。

隅地 音楽は音楽、ダンスはダンスだと思っただけですが、根っこは一つだと気づきました。歌いたいときに歌ったり、踊りたいときに踊ったり。原点は同じなんです。阿比留 北島さんたちが自らの身体を使って演奏した音、それが耳だけじゃなく全身に吸い込まれていくうちに、自然と身体が動いてダンスになる。そんな体験をしま



した。生演奏でなくては得られない感覚でした。

北島 お二人がこどもたちとダンスで作った空間に、私が演奏で加わるシーンがあっただけです。私が音を出し、それを聞いたこどもたちの動きが変わり、またその様子を見ながら音を出し、さらに表情や息づかいが変化し、また音を出す…。音は目に見えないものですが、その時、こどもたちを通じ、音を「見る」ことができました。

——今回のプログラムは「対話」が一つのキーワードでした。

北島 全身全霊で音を紡いで差し出すこと、これがお二人との対話だ

音楽もダンスも根っこは一つ。原点は同じなんです(隅地)



と思っ取り組みました。そしてお二人は、そんな私の想いを受け止めてくださいました。今度は会場でお客様に向け、全身全霊で音を差し出し、対話をしたいと思っ

ています。

隅地 対話って一人でできませんよね。同じように、アウトリーチのテーマだった「追いかけて」もそうです。誰かが誰かを越えていって、また越されていって。今回

夢に向かって頑張る

こどもたち

パワーを届けたい(北島)

分かりにくさが
かえって好奇心を生む
不思議な舞台(阿比留)

のプログラムは、コミュニケーションの一番基本のところから始まっていると改めて感じました。この体験をこどもたちと共有できたことが何より幸せでした。

——アウトリーチでの感動をちりばめた秋の4公演も間近です。読者にメッセージを。

阿比留 クラシック音楽と現代ダンスと聞くとも敷居が高そうに思うかも知れませんが、思わず笑ったり、不思議に感じたりする舞台になります。分りにくさがかえって好奇心を刺激し、新しい体験や可能性が生まれればいいですね。

隅地 きつと誰も予想していかないような公演になると思います。「えーっ、こういうことするの?」でもそれもアリ!」

という。予想とは違っていたけれど満足して帰っていただけ、そんな舞台を目指しています。北島 私はアウトリーチでパワーをいっぱいもらいました。今度は、コンサートという非日常の



北島さんとセレノグラフィカのお二人のコラボレーションによる、アウトリーチのプログラム「音楽とダンスの追いかけて」は、昨年10月～12月、県内14校で実施されました。(2023年10月、上富田町立岩田小学校)

8月

第52回 和歌山県新人演奏会 公開オーディション

8月11日(日・祝) 開演13:00
 海南市民交流センター(海南市下津町下津500-1)
 入場無料(2F席のみ)



10月

音楽とダンスが出会う夢の旅 [好評発売中]
～響きの先のあしたへ～

10月13日(日) 開演13:30
 和歌山県民文化会館 小ホール
 500円 高校生以下無料(要整理券)



2～3ページに出演者のスペシャルインタビューを掲載しています。ぜひご覧ください!

県内4会場で開催

10月13日(日) 開演13:30(開場13:00) 和歌山県民文化会館 小ホール
 ☎073-436-1331 全席指定500円 ※高校生以下無料(要整理券) ●好評発売中

10月20日(日) 開演13:30(開場13:00) 串本町文化センター
 ☎0735-67-7260 一般500円 ※高校生以下無料(要整理券) ●売出日/7月16日(火)～

10月27日(日) 開演13:30(開場13:00) かつらぎ総合文化会館 大ホール
 ☎0736-22-0303 一般500円 ※高校生以下無料(要整理券) ●売出日/8月20日(火)～

11月10日(日) 開演14:00(開場13:30) 上富田文化会館 文化ホール
 ☎0739-47-5930 一般500円 ※高校生以下無料(要整理券) ●売出日/8月20日(火)～

10月

「おかあさんといっしょ」ファンターネ! がやってきた

10月13日(日) 開演①13:00 ②15:30
 和歌山県民文化会館 大ホール
 3,000円
 ※全席指定(1歳以上有料。1歳未満のお子様は、保護者1名につき1名ひざ上無料)
 ※会館では、グッズ付きチケットの取り扱いはありません

●けんぶん友の会先行電話予約/7月10日(水)10:00～
 ●一般販売/7月13日(土)10:00～



©NHK

11月

和歌山県ダンスフェスタ2024 <出演団体募集>

11月30日(土)
 和歌山城ホール(和歌山市七番丁25-1)

【募集要項】
 ●所定の応募用紙に記入し、演舞のDVDを添えて郵送にて応募
 ●募集組数:8団体程度
 ●結果発表:8月中旬に発表
 ●出演団体:1団体あたり 30,000円

募集期間
 [7月30日(火)まで]



11月

令和6年度優秀映画鑑賞推進事業「名作シネマシアター」

11月26日(火) 上映10:30～
 和歌山県民文化会館 大ホール
 上映作品「次郎長三国志」「銭形平次捕物控 からくり屋敷」「赤穂浪士」
 前売400円(当日450円) ※全席自由

●一般販売/8月1日(木)10:00～



「次郎長三国志」



ホームページ



X (旧 Twitter)



Instagram

主催

● 和歌山県

● (一財)和歌山県文化振興財団

9月～12月

和歌山県出身アーティスト「とっておきの演奏会」

わかふるコンサート2024(全6回) すべて無料

1 四季の郷 四季さい館
 9月1日(日) 開演13:30
 和歌山市明王寺479-2
 定員50名
 (7/22(月)10:00～ 県民文化会館で電話のみ受付)



2 和歌山県動物愛護センター
 9月8日(日) 開演13:30
 紀美野町国木原372



3 和歌の浦「万葉館」
 9月14日(土) 開演13:30
 和歌山市和歌浦南3-1700-2
 定員80名
 (7/22(月)10:00～ 県民文化会館で電話のみ受付)



4 紀伊風土記の丘 古民家
 9月21日(土) 開演13:30
 和歌山市岩橋1411
 紀伊風土記の丘
 旧柳川家住宅(重要文化財)



5 和歌の浦「県公館」
 12月1日(日) 開演13:30
 和歌山市和歌浦中3丁目1070-3
 定員30名(申込受付は次号に掲載)

6 イオンモール和歌山
 令和7年2月1日(土) 開演13:30
 和歌山市中字楠谷573

令和7年
1月

ウクライナ国立バレエ「ジゼル」(全2幕)

令和7年1月14日(火) 開演18:30(開場17:45)
 和歌山県民文化会館 大ホール
 S席 9,500円 A席 7,500円 B席 5,500円 C席 4,000円
※全席指定(未就学児入場不可)



- けんぶん友の会先行電話予約/8月30日(金)10:00～
- 一般販売/9月11日(水)10:00～

令和7年
1月

伝統文化体験「けんぶん DE 体験教室」<講師募集>

令和7年1月26日(日) 10:00～16:00(準備と片付けを含む)
 和歌山県民文化会館 会議室等

募集期間
[7月30日(火)まで]

募集要項

- 落語・茶道・日本舞踊・短歌・三味線・尺八・書・和楽器などの体験企画 ※鑑賞機会の提供のみの企画は対象外
- 1教室10,000円(源泉所得税含む)支給
- 室料、イベント保険以外の経費は自己(講師)負担
- 応募用紙にて応募(選定結果は文書で通知)

令和7年
2月

NHK交響楽団演奏会 和歌山公演 ショパン・コンクール入賞 小林愛実

令和7年2月27日(木) 開演19:00
 和歌山県民文化会館 大ホール
 S席 5,000円 A席 4,000円 B席 3,000円
※全席指定(未就学児入場不可)

小学生～高校生まで(S席120名)招待
 同伴者(半額:2,500円)40名

演奏曲目

ベートーヴェン:「コロオラン」序曲 作品62
 モーツァルト:ピアノ協奏曲第9番 変ホ長調 K.271「ジュノム」
 ベートーヴェン:交響曲第7番 イ長調 作品92

- けんぶん友の会先行電話予約/7月29日(月)10:00～
- 一般販売/8月8日(木)10:00～



©NHK交響楽団



[指揮]マルクス・ボシュナー
 ©Volker Weibold



[ピアノ]小林愛実
 ©Shuhei Tsunekawa

和歌山県文化表彰受賞者



令和5年度
和歌山県
文化賞

現代美術家 **松谷 武判**さん
まつたに たけさだ



1937年、大阪市生まれ。九度山町出身の両親と47年から4年間で湯浅、串本、田辺で生活。63年に具体美術協会に入会し、ビニール接着剤を使って作品を制作。66年からパリに留学し、幅を広げました。イギリス国際版画ビエンナーレ2等、兵庫県文化賞など多数の受賞歴があります。パリ在住。

人のマネせず挑戦続ける

有機的造形物に ペイントを施す

電球のような造形物、帯のように長く延びる太い線、またはボールやロープで演出した空間……。時代と共に変化した作品を、60年以上にわたり数々の芸術作品を生み出しています。

当初は日本画に力を入れ、1957年に西宮市展で入



ビニール接着剤の立体作品に手を入れる(撮影:Guillaume Parent)

選。その後、関西の美術家による前衛芸術集団である具体美術協会に入会し、創設した吉原治良氏の言葉「人のマネはアカン。誰もやっていないことをやれ」に触発されます。発売されたばかりのビニール接着剤を手に、「有機的、生理学的なヌメヌメしたものを作ろう」と模索し、接着剤を盛り上げて成型した造形物にペイントする手法を思いつき

ました。そうしてできた作品が66年のコンクールで二席を取り、パリ留学の権利を得ます。パリでも創作を続けながら、翌年にはイギリス人、S・W・ヘイター氏が主宰する版画工房アトリエ17に入門。「接着剤を盛り上げ表現してきた自分の心象を、平面に置き換えるチャンス」と銅版画を学びます。「頭の中

に作りたいイメージがある。立体でも平面でも方法論が違うだけで、取り組みは一貫していました」ときっぱり。シルクスクリーン技法を身に付け、創作の幅を広げます。

ほの暗さにある 日本の美に興味

70年代初めに、谷崎潤一郎が随筆『陰翳礼讃(いんえいらいさん)』で「日本のほの暗さにある美」に言及したことに影響を受け、「白と黒に興味があった」と鉛筆を取り入れます。

「日本人は、こどものころから墨の美しさが体に染み付いている。墨と太い筆で一気に描くのととは逆に、鉛筆で線を積み重ねて面にしよう」と考えました。接着剤で形作った凹凸のある立体に、「時間を埋め込む」と表現し、五感にこだわり、少しずつ黒い線を重ねたのです。

さらに、接着剤などの立体作品と、紙に鉛筆で線を重ねた平面作品を組み合わせ、空間を使って表現するインスタレーションにも力を入れます。実



Circle.1 (2024)

直径 184.5cm。ビニール接着剤、鉛筆、水彩、カンヴァス、合板、写真提供: Hauser & Wirth

は、「インスタレーションやパフォーマンスという言葉が一般的になる前から、具体では『野外展』『舞台』と称して、松林にモノをぶら下げたりしていました」。はからずも、日本で取り組んでいたことが、フランスでは先を行く芸術として昇華したのです。

今もビニール接着剤やシルクスクリーン、鉛筆で作品を生み出し続けるだけでなく、近年は廃材をオブジェに再生するなど、「楽しみながら創作しています」とほほ笑みます。

また、こどものころに過ごした和歌山については、「太平洋で泳ぎ、自然の大きさ、つかみ所のない深さに惹かれました」と目を細めます。

絵を描くのは和歌山にいたころから大好き。「『美』は、人間が持つ意識の中だけにある純粋な感性。生きている我々が、新しい美を作る」との思いで、「美」を追求し続けています。

感動発見！文化の「扉」

和歌山を拠点に、文化・芸術活動に取り組む団体をご紹介します。知る、まなぶ、体験する場に、加わってみませんか。

フルート & ピアノ

ふわり♪

本物の演奏 届けたい

フルーティストの中西文字さんと佐古真由美さん、ピアニストの前山奈美さんで構成する「ふわり♪」。「和歌山に音楽文化を浸透させたい」と、2018年より和歌山県文化振興財団の「おでかけ音楽会」に参加し、幼稚園や保育園、小学校に「本物の演奏」を届けています。子どもたちに披露するのは、CMや学校で耳にするクラシック曲やアニメソングなど。「聞き馴染みある曲を入りに、フルートやピアノに興味を持ってほしい」と語ります。

県内出身の演奏家が出演する「わかふるコンサート」、さらにワークショップ「けんぶんDE体験教室」の講師としても、普及に務めています。「フルートは感情が音に表れる楽器。息づかいで体調や心の状態まで繊細に反応します。だからこそ、ていねいに演奏し、良い音楽を贈りたい」と願います。

代表
中西文字さん
Profile

和歌山市出身。同市柳丁と園部に開くフルート教室フォルテには、紀南から来る生徒がいるほどです。国内唯一の専門誌「ザ・フルート」で1年間連載。和歌山県地区アンサンブルコンテストや、日本クラシック音楽コンクール和歌山予選の審査員も務めています。



子どもたちが喜びそうな選曲を心掛けています

フルート指導歴30年の中西さん



フルートオーケストラ(アンサンブル)

7月27日(土)午後6時半、和歌山市市小路の河北コミュニティセンター。「ハーモニーを楽しむ演奏」をモットーに、2時間で課題曲を練習し、全員で演奏します。一般4500円。また、教室の生徒を募集中。詳しくは「フルート教室フォルテ」で検索。

オーケストラ

和歌山フィルハーモニー管弦楽団

地域密着「まちのオーケストラ」に

和歌山県唯一のプロ楽団、通称「わかフィル」。県ゆかりの音楽家を中心に、「地元文化を盛り上げたい」と気持ちを一つにしています。岩出、和歌山、有田で公演を重ね、「まちのオーケストラ」となるべく、県全域を視野に活動を続けています。

これまで、工作した楽器を使った客席参加型の演奏会、絵画教室とのコラボなど、通常のクラシックコンサートにはない魅力的な企画、子どもや初心者でも楽しめる工夫を凝らしてきました。福田浩丈代表理事は「子どもの夢や成長のきっかけとなり、いつか世界で活躍してほしい」と期待を込めます。

8月には、豊かな表現力を持つ指揮者、矢澤定明さんとギタリスト、金谷幸三さんを迎えたコンサートを予定。クラシックファンも大満足の、上質な音楽の時間を提供します。小西基理事は、「五感で心の栄養補給を」とアピールしています。

和歌山フィル
ハーモニー
管弦楽団
Profile

県下唯一のプロオーケストラとして2022年に設立。「未来の和歌山が音楽であふれるように」と、0歳から入場可能なファミリーコンサートなどを開催。24年、数々のオケを指揮してきた矢澤定明さんをミュージックアドバイザーに迎え、さらなる飛躍を目指します。



高いクオリティーのクラシックを届けます

子ども向けは楽しい雰囲気



夏休みの素敵な音楽の時間

8月12日(日)和歌山城ホール小ホール▷ファミリーコンサート…午前11時▷シンフォニックコンサート#me time…午後2時。シューベルト『交響曲第5番』、ロドリゴ『アランフェス協奏曲』ほか。詳細は同団HPまたは事務局☎090-3547-5837。

県文会議室

午前、午後、夜間いつでも

1,000円

文化教室や
会議、面接、
勉強会で
大人気!!

全室、有線LAN
フリーWi-Fi(無料)

サービス実施中!
※18名会議室12室対象

県文展示室

みんなの作品で街を元気にしよう!
展示室15%値下

約 1週間 利用で 4万円 [1日約5,700円]

※展示室全4室対象/上記は特設展示室の料金



P 約500台収容の駐車場あり / 40分100円 / 24時間料金600円

ピックアップインフォメーション

片男波公園<万葉館>

「日本遺産～絶景の宝庫“和歌の浦、写真展”

7月11日(木)～10月6日(日)
9:00～17:00

聖武天皇が和歌の浦を訪れて1300年。日本遺産「絶景の宝庫 和歌の浦」の魅力を広く発信することを目的に開催された、「撮っておきわかのうら2022フォトコンテスト」の入賞作品約17点等を展示します。



最優秀賞「雑賀崎の夕景」

和歌山市和歌浦南3丁目1700 ☎073-446-5553 9:00～17:00(入館16:30まで)
※月曜(月曜が休日の場合は翌平日)、年末年始(12/29～1/3) ⑤入館無料

和歌山県立博物館

特別展「聖地巡礼 一熊野と高野一」(全5期)

「紀伊山地の霊場と参詣道」の世界遺産登録20周年を記念した特別展。

第1期 那智山・那智瀧の神仏
一熊野那智大社と青岸渡寺一
7月21日(日)まで開催中

第2期 神仏・祖師の住まう山
一高野山上・山麓の宗教文化一

前期:8月 3日(土)～8月25日(日)
後期:8月31日(土)～9月29日(日)



紀美野町指定文化財 弘法大師像
(通照寺大師講義)

和歌山市吹上1-4-14 ☎073-436-8670 9:30～17:00(入館16:30まで) ※月曜(月曜が休日の場合は翌平日)、年末年始(12/29～1/3) ⑤特別展/一般520円(420円)、大学生310円(250円) ※高校生以下、障害者、県内に在学中の外国人留学生は無料。団体割引あり(20名以上)。毎月第4土曜日「紀陽文化財団の日」は大学生無料

和歌山県立紀伊風土記の丘

夏期企画展「和歌山フェイクアワード

一にせもの・贋作・模造品・レプリカー

7月13日(土)～9月8日(日)

考古資料・歴史資料に作成された様々な“フェイク”。贋作のフェイクやレプリカのフェイクの展示を通じ、その特徴や背景に迫ります。

第15回 HANI-1 選手権

展示and投票:7月6日(土)～8月4日(日)

表彰式:8月11日(日・祝)13:00～14:00

5月にエントリーしたハニワを展示し、投票します。



箕島1号墳(有田市)玉頸

和歌山市岩橋1411 ☎073-471-6123 9:00～16:30(入館16:00まで) ※月曜(月曜が休日の場合は翌平日)、年末年始(12/29～1/3) ⑤一般190円(150円)、大学生90円(70円) ※高校生以下、65歳以上、障害者、県内に在学中の外国人留学生は無料。団体割引あり(20名以上)

和歌山県立近代美術館

企画展「なつやすみの美術館14

河野愛『こともの、と』

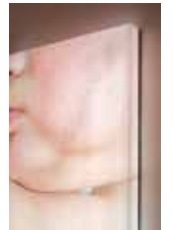
7月13日(土)～9月23日(月・祝)

あらゆる世代に美術館の楽しみ方を伝える企画展。河野愛を迎え、様々な「こともの/異物/異者」を考えます。

コレクション展2024-夏

特集:旅する美術

7月2日(火)～9月23日(月・祝)



河野愛『こともの foreign object』2021
作家蔵 撮影:増田好部

和歌山市吹上1-4-14 ☎073-436-8690 9:30～17:00(入館16:30まで) ※月曜(月曜が休日の場合は翌平日)、年末年始(12/29～1/3) ⑤企画展/一般520円(410円)、大学生300円(260円) コレクション展/一般350円(270円)、大学生240円(180円) ※高校生以下、65歳以上、障害者、県内に在学中の外国人留学生は無料。団体割引あり(20名以上)。毎月第4土曜日「紀陽文化財団の日」は大学生無料

和歌山県立自然博物館

特別展「よみがえるワカヤマソウリュウ」

7月13日(土)～9月1日(日)

有田川町で発見され、2023年12月に新種として名前がついたモササウルスの仲間、ワカヤマソウリュウ。発掘されたほぼ全身の化石と、学術的に考証を重ねて作製した頭骨のレプリカなどを展示し、明らかになったワカヤマソウリュウの姿を紹介します。



■会場:レクチャールーム

海南市船尾370-1 ☎073-483-1777 9:30～17:00(入館16:30まで) ※月曜(月曜が休日の場合は翌平日)、年末年始(12/29～1/3) ⑤一般480円(350円) ※高校生以下、65歳以上、障害者、県内に在学中の外国人留学生は無料。団体割引あり(20名以上)

和歌山市立博物館

企画展「陸奥宗光伯生誕180周年記念

陸奥宗光と和歌山

一宗光を支えた紀州の賢人一

7月6日(土)～9月8日(日)

陸奥宗光は、江戸時代の終わりから明治時代にかけて活躍した和歌山市出身の政治家です。今年生誕180年になるのを記念し、資料を展示。関係のある人々や、和歌山とのつながりを紹介します。



陸奥宗光肖像

和歌山市湊本町3-2 ☎073-423-0003 9:00～17:00(入館16:30まで) ※月曜(月曜が休日の場合は翌日)、祝日の翌日、年末年始(12/29～1/3) ⑤一般・大学生100円(80円) ※高校生以下、和歌山市内在住の65歳以上、障害者及びその介護人1名は無料。団体割引あり(20名以上)

けんぶん友の会のご案内

うれしい会員特典

☆入会金・年会費「無料」

☆主催公演チケットの優先予約

☆会館プレイガイド取扱チケットの電話予約

☆文化情報の発送(年4回)

その他特典も!詳しくはお問い合わせください。

問合せ

和歌山県民文化会館友の会事務局
〒640-8269 和歌山市小松原通 1-1
☎073-436-1331



※本冊子掲載の情報は令和6年6月7日現在のものです。以降、日程変更や中止等の場合がありますので、お出かけの際はあらかじめ施設・主催者等に直接お問い合わせください。

※-----※
表紙のひと
※-----※



ヴァイオリニスト

北島 佳奈さん
KITAJIMA KANA

和歌山市出身。京都市立芸術大学、同大学院首席修了。ドイツ国立フランクフルク音楽大学に留学し、ベルリン・ストリングスマスターコースで最優秀演奏賞受賞。帰国後、大友直人の指揮で、京都市交響楽団と共演。大桑文化奨励賞、アゼリア賞、和歌山市文化奨励賞受賞。2005年の創設時から、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団(佐渡裕芸術監督)に在籍。(一財)地域創造の公共ホール音楽活性化事業支援アーティストとして、全国各地で地域に密着した演奏活動を行っている。和歌山キッズオーケストラ代表。

和歌山県文化情報誌 ワカピー Wakayama Culture and Arts Power

2024年

7・8・9月号

発行/和歌山県

編集・問い合わせ/一般財団法人 和歌山県文化振興財団(ワカフ)

〒640-8269 和歌山市小松原通1-1(和歌山県民文化会館内)

☎073(436)1331 FAX.073(436)1335

ホームページアドレス/http://www.wacaf.or.jp

令和6年7月発行 Vol.112

Waca.p